

健康経営を神奈川県が支援するモデル事業について
（「マイME-BYOカルテ」を活用したCHO構想拡大事業）

1 マイME-BYOカルテとは

個人の活動量、身長、体重、健診結果、お薬情報等をパソコンやスマートフォンから記録・管理できるアプリケーションです。様々な健康情報を「見える化」することで、県民や県内にお勤めの方、あるいは県内企業の健康経営を支援する取り組みです。

2 モデル事業の概要

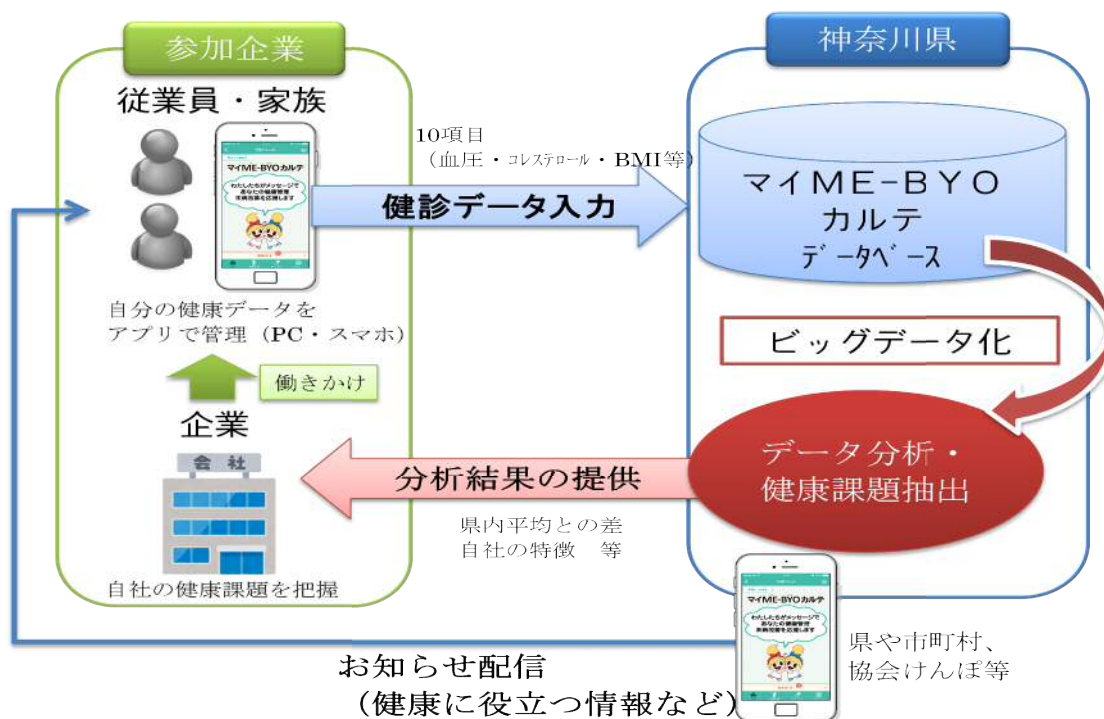
事業に参加いただく企業の従業員の方は、マイME-BYOカルテを御自身のスマートフォンなどにダウンロードし、健診情報（10項目程度）を入力して、御自身の健康管理に役立てます。

県は、入力された健診情報を企業ごとに集計し、県内全体の傾向と比較できるように加工して、参加企業のCHO*（又は健康管理部局）へ提供します。

企業はその結果を基に自社における健康課題を把握し、CHO構想（健康経営）の実践に活用します。

※企業や団体の従業員及びその被扶養者の健康づくりを企業経営の一部として位置づけ、従業員の健康マネジメントを推進する、組織内の「健康管理最高責任者」。

【モデル事業のイメージ】



平成 29 年度に限り、県はマイME-BYOカルテの社内普及に対して費用を支援いたします。

マイME-BYOカルテ及び健診結果の分析結果提供については、平成 30 年度以降も継続して行う予定です。